第２７回新潟県中学生バドミントン選手権大会（個人戦）　開催要項

１　主　　催　　新潟県バドミントン協会

２　共　　催　　新潟支部バドミントン協会

３　主　　管　　新潟県中学生バドミントン選手権大会実行委員会

４　期　　日　　令和８年１２月５日(土)、６日(日)
・１部　５日：男女複（決勝まで)、男女単（１回戦のみ）
　　６日：男女単（決勝まで）
・２部　５日：男女単・複（ベスト８決めまで）
　　６日：男女単・複（決勝まで）
※エントリー数によって変更の可能性あり。

５　日　　程

	＜５日(土)＞	＜６日(日)＞	
開場・会場準備	７：３０	８：００	
競技役員打合せ	８：００		
受付・公式練習	８：１０	８：２０	
代表者会議	８：４０	８：３０	（帯同審判打合せ）
開始式（諸連絡）	９：００	８：５０	
競技開始	９：１０	９：００	
競技終了（予定）	１７：００	１７：００	終了後、表彰式

６　会　　場　　新潟市東総合スポーツセンター
〒950-0893　新潟市東区はなみずき３丁目 4-1　　℡ 025-275-5150

７　競技方法　　競技規則　令和８年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに同大会運営規程および公認審判規程による。
種　　目　１部・２部　男女別（単・複）※１部のみ、単複を兼ねて出場できる。
試合方法　トーナメントによる個人戦
　　１５点マッチ（延長最大２１点)、２ゲーム先取勝ち
試 合 球　第１種、２種検定合格水鳥球

８　参加資格　（１）令和８年度(公財)日本バドミントン協会並びに新潟県バドミントン協会に登録している中学１・２年生（必ずエントリー時に登録番号を記入）
（２）推薦選手枠でのエントリーについて
以下の①②どちらかに当てはまる場合は１部にエントリーすること。(別紙推薦選手一覧参照）この場合は、申込用紙の推薦選手枠を使うこと。

> ①今年度の JOC 県予選会でベスト１６以上の選手
> ②今年度の全日中県選手選考会でベスト８以上の選手

なお、ダブルスのペアを組み替えた場合、一人でも上記に該当していたら１部にエントリーすることになる。(①or②に該当する選手はどの種目にエントリーしても１部に出場することになる。(初戦相手の棄権で該当した場合は除く。)
推薦選手枠でエントリーした選手はチーム枠のエントリー数に数えない。
（３）チーム枠でのエントリーについて
各チームから、１部は１複２単以内、２部は６複６単以内とする。
（４）　協会登録の異なるチームに所属する選手同士でダブルスのペアを組んで出場できる。確実にどちらかのチームからエントリーする。二つのチームからエントリーされていることのないようにチームの代表者でよく連絡を取ること。推薦選手でなければ、どちらかのチームの枠を使うことになる。
（５）「コーチ」登録は、エントリー数までとする。変更は認めるが追加は認めない。

9　参加料　　一種目　１，５００円（申込締切日までに、下記振込先に振り込むこと）

第四北越銀行　豊栄支店　普通　６３４４０９１ 新潟県バドミントン協会選手強化委員会

※申込締切以降，参加料は返却できません。尚、振込明細書をもって領収書とする。

10　表　　彰　　１部２部とも、優勝者にはカップ（持ち回り）を授与する。
３位までの入賞者には賞状を授与する。

11　申込先　　所定の用紙に必要事項を記入の上、申込先へ締め切り日までに送付する。

e-mail　　entry.bad.niigata.jhs@gmail.com　【　加藤　知広　宛】 ※ファイル名は　男女　地区名　チーム名　に変更して送信願います。 例：〔女　新潟西　白新中〕男女でファイルを分けてください。

＜申込みについて＞
・トラブル防止のため、メール送信後２日以内に受付確認メールを送ります。２日以内に返信がない場合は、０９０－２２０７－２９８７（大関携帯）に問い合わせてください。
・メールは、そのまま選手名簿になります。誤字脱字等に気を付けてください。
・シートは加工しないでください。
＜申込書のダウンロードについて＞
・新潟県バドミントン協会のＨＰよりダウンロードすること。
http://www.badminton.ne.jp/secretariat.html

12　締切日　　令和８年１１月６日（金）必着のこと。**（厳守）**

13　組合せ　　競技役員長の指示の下、現行の大会運営規程第５章第 28 条～32 条を適用する。
令和８年１１月２１日（土）　９時００分より　於：新潟市立東石山中学校
なお、組合せ結果については、組合せ会議実施後に県協会 HP に掲載する。

14　審　　判　　・主審・線審・得点係は、参加選手とする。
・２日目の主審・線審・得点係は、２日目に勝ち残った選手１名（1 ペア）につき１名ずつ、それぞれの所属チームに帯同審判を割り当てる。
・２日目に選手が勝ち残った場合は、審判専任の役員（主審ができる人）を必ず帯同させること。敗退した選手も補助員として競技終了までお願いする。

15　その他　　・会場設営・撤去は全員で行う。
・３エントリー以上のチームは、必ず競技役員を１名出す。
・試合中の応急手当は行うが、その後の責任は一切負いません。
・競技者の服装は、(公財) 日本バドミントン協会大会運営規定 23 条による。但し、上着の背面部中央部に必ず日本協会登録団体名（学校名)、氏名(同一チームに二人以上いる場合は、名前の一部も)を表示すること。大きさは、同規定第 24 条(1)に定める大きさとすること。また、監督・コーチも品位ある服装を心掛けること。
・大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
・個人氏名並びに加盟団体名、入賞者写真については、大会結果等も含め、県協会ホームページ及び中学生強化ホームページに公開いたします。また、報道・メディアの求めに応じて競技会場内での取材、写真撮影を認め、大会結果等を提供いたします。
・ダブルスのパートナーがけが等により出場できない場合は、他にエントリーしていない選手と組んでのオープン試合を認める場合がある。